

議会だより

2021.6

No.185



新庁舎への引越し・パソコン設置と大量の書類の移動が大仕事

3月定例会／1・4月臨時会

令和3年度当初予算	1～2
予算特別委員会質疑から	3～4
議会の審議一覧	5～7
意見書審議結果	7
条例改正質疑	8
補正予算審議一覧	9～10
その補正予算に質問!	11～12
一般質問	12～16

行政報告	17
議会Q & A	18
新庁舎議場紹介	18
私たちこんな活動しています	19
編集後記	19

令和3年度 一般会計当初予算 49.1億円

前年度当初比15.1億円 (23.5%) の減

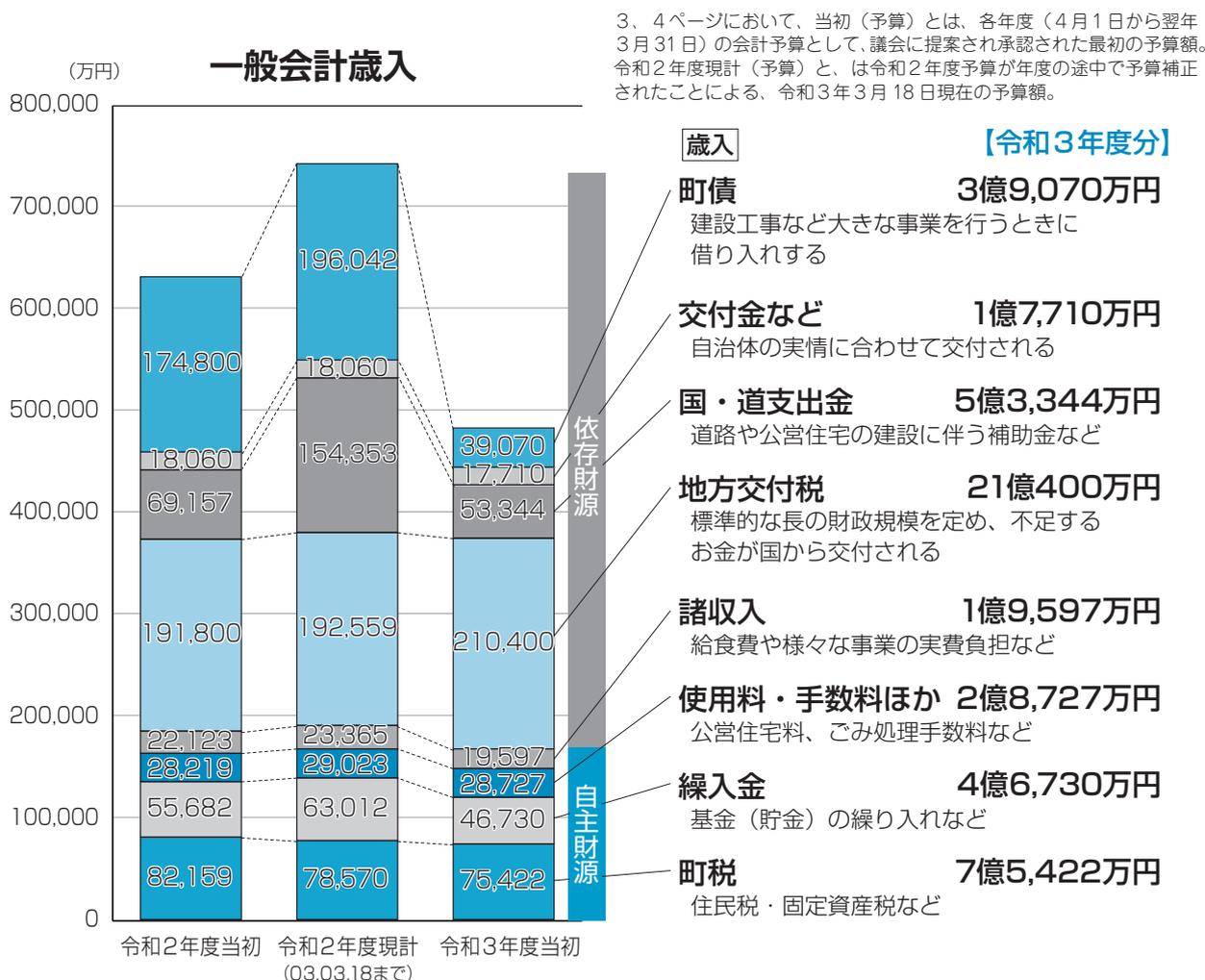
観光振興事業、SDGs事業の継続、
引き続き道路や橋梁、上下水道施設の計画的な補修を行う

特別会計を含む全会計では57億6,070万円(前年度当初比19.8%減)の予算規模

令和3年度で予算規模の大きな投資的事業は、国営緊急農地再編整備、近藤小学校改築、駅前の町道歩道整備、橋梁改修、河川災害防止対策、防火水槽更新、水道施設更新、NISEKO生活・モデル地区整備の実施設計、新団地整備などを行います。

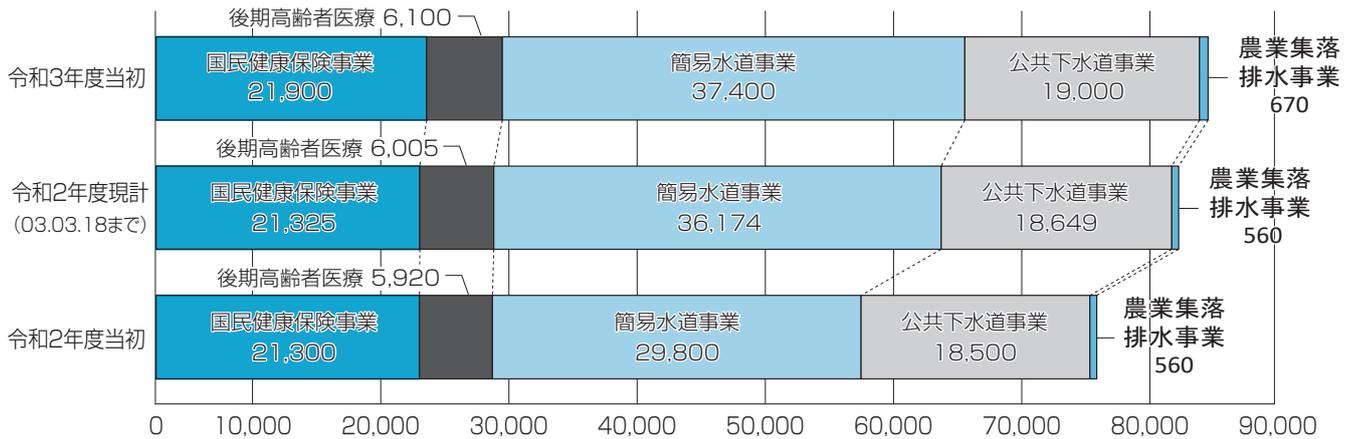
令和2年度で新庁舎・防災センター建設工事が終了したことで、一般会計の予算が大きく下がりました。今後は市街地の水道管を計画的に更新するなどのインフラ整備が求められます。

議会は、引き続き効果的な予算執行が行われているかどうかとともに、財政収支に着目していきます。



一般会計の令和3年度と令和2年度の予算比較

特別会計の令和3年度と令和2年度予算比較 (単位：万円)



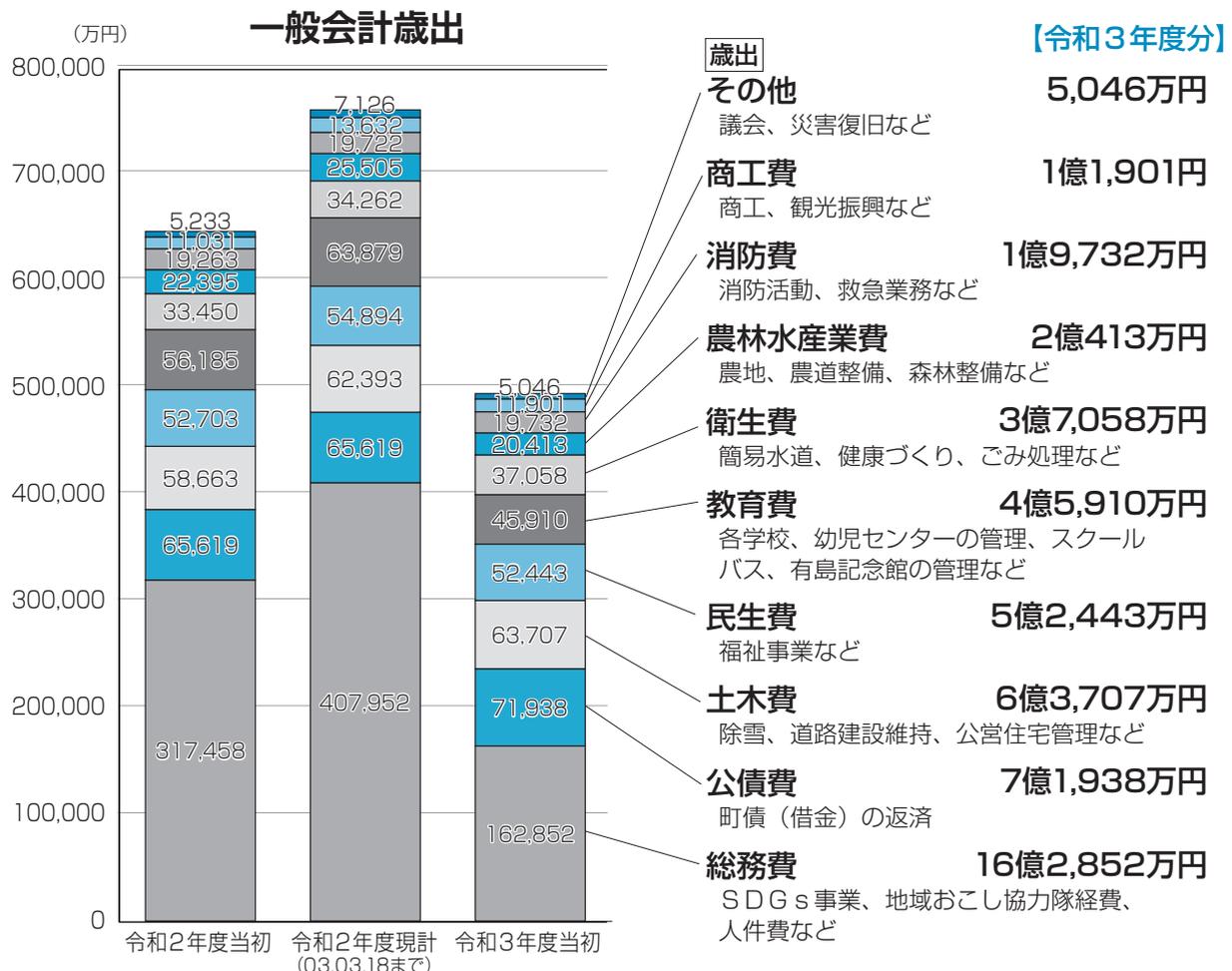
令和3年度予算は、予算特別委員会で審査

令和3年度当初予算は、全議員で構成する予算特別委員会に付託されました。

特別委員会は、3月10日に正副委員長の互選を行い、委員長に浜本和彦議員、副委員長に小松弘幸議員を選出しています。

審査は16日と17日、款ごとあるいは歳入または歳出ごとに区分し、慎重に審査を行いました。

審査結果は令和3年度一般会計予算など全6会計とも原案のとおり可決すべきものとし、3月18日の本会議採決では、全会一致で委員会の審査結果のとおり決しました。



※ 予算に関する詳しい内容は、令和3年度版 ニセコ町予算説明書「もっと知りたいことしの仕事 2021」をご覧ください。5月1日に自治会を通じて配布しています。

予算特別委員会質疑から

予算特別委員会を設置して、令和3年度一般会計及び5特別会計予算の審議を行い、委員長を除く9委員から多数の質疑がありました。

慎重に審査した結果、予算特別委員会は令和3年度予算案を原案どおり採択すべきと決しました。

質疑の一部を掲載します。

■一般会計

【ふるさとづくり寄付事業】

木下委員 ふるさとづくり寄付事業強化の内容は。

柏木企画環境課参事 寄付の入口として返礼品を掲載するふるさと納税サイトの件数を増やすとともに、これまで職員が担ってきた寄付金の受領に関連する業務を外部委託する。返礼品も充実し、自主財源としての寄付額増を目指す。**斉藤委員** ふるさとづくり返礼品の内容は。また寄付額に対する割合は。**柏木企画環境課参事** 寄付の件数・寄付額の増に向け、返礼品の種類は更に増やしたい。返礼品割合は、本町では20%前後としている。

【バス路線維持・デマンドバス運行事業】

高瀬委員 福井線（蘭越・ニセコ間）の維持費補助やデマンドバス運行事業委託料の増額で、バス事業の人手不足の改善が図れるか。

柏木企画環境課参事 バス業界は大変厳しい経営状況にあ

る。3年度の増額は社会保険料等の必要経費の増額分に充当する。デマンドバスは人員確保が難しい中、予約受付は交代人員の工夫をしつつ、昼12時から1時の間は受付を休止して対応している。

【防災体制強化】

篠原委員 大規模地震や自然災害での避難でコロナによる新たな対応が求められるが、防災会議で検討するのか。

青田防災専門官 すでに、原子力防災計画では感染対応の変更を行い、委員会で改めている。昨年10月に行った原子力防災訓練の実施結果を含めて提案していく。



町民参加の防災訓練の様子

【地域資源活用に向けた調査・実証試験業務委託】

神原委員 地域資源活用への委託内容は。また、地域とはニセコ町限定か。

柏木企画環境課参事 森林関連の事業等を行う地域商社の設立に向け調査・検討を進めていく。また、将来的には町内産の木材を地域で利用できるようにしたいが、後志産、道産の材も想定している。

神原委員 地域通貨も実用化するのか。

柏木企画環境課参事 まだ検討中であり、少し時間をかけて導入可能性を検討することになる。

【地域公共交通最適化実証事業】

篠原委員 冬季バス運行は国の補助を受けながら展開してきたが、将来、補助金がなくなった後の展開は。

柏木企画環境課参事 令和2年度は市街地の経路の見直しなどで町民利用は増えた。コロナで収入は減ったが、3年度は道の駅まで路線を拡大し、乗客の推移を見て検討したい。

【NISEKO生活・モデル地区推進事業補助】

神原委員 同事業の内容は。

柏木企画環境課参事 テストマーケティングや住み替えプロジェクト・マンションのほか、高密度・高断熱住宅の施工を請け負えるよう町内工務店を対象とした研修会の経費等で、（株）ニセコマちが実施主体となる。

【長寿祝金事業】

高木委員 喜寿、米寿などの長寿祝金を減額した理由と、変更内容を町内へきちんと周知してほしい。

桜井保健福祉課長 近隣町村と比べてニセコ町の祝金は額が大きかった。財政的な理由が大きいが、老人クラブや寿大学の代表者などにも意見を聞いて減額させていたかった。

【地域活性化起業人事業ほか】

木下委員 昨年度は地域おこし起業人推進事業となっていたが、この表現がなくなった理由は。また、今年度の予算書にはDMO（観光地づくり法人）という言葉が見当た

らないのはなぜか。

島崎財政係長 国の予算項目の名称変更に合わせて、地域活性化起業人事業に変更した。

福村商工観光課長 なお、参

考としてだが、DMOについては国の予算が縮小されており、今後国の方針も変わってくる可能性がある。

【綺麗団地改修の内容は】

小松委員 綺麗団地改善工事の内容は。

黒瀨建設課参事 綺麗団地1、2号棟の外壁及び屋上の防水の更新。綺麗団地全体のペランダ手すりを木製から金属製に交換する。

【曾我公園の利用方法が変わるのか】

青羽委員 曾我公園の修繕は、利用方法が変わるからか。

高瀬建設課長 近年、町内での民間によるキャンプ場整備が進んだことや近隣の住宅建設が増えたことなどから、曾我公園での宿泊を伴うキャンプを禁止することにした。周知を行う看板設置の費用とする。大人のキャンプは断るが、学

習目的の研修やデイキャンプは利用可能とする。

【教育に関わる各種会議の今後の展開】

高木委員 総合教育会議やコミュニティスクール(CS)、公営塾の展開、外部評価など、教育委員会に関わる多くの会議等があるが、これらとレイ

マンコントロールの関係は。

片岡教育長 レイマンコントロールとは、教育の専門家だけでなく、広い範囲で地域住民の声を受け止めることをいう。本町ではCSがこれに当たり、今後充実していく予定。

前原学校教育課長 外部評価は、教育委員会でのような事業を行っているのかの評価を行っている。

片山町長 教育委員会は行政と独立した機関であり、教育行政に首長が関与できないことになっている。総合教育会議の制度ができたことから、首長の考えを教育委員にも伝えたくて年に1回程度だが実施している。

【中学校の部活動指導員制度】

小松委員 制度の内容は。また、どの部活動での活用を見込んでいるか。

前原学校教育課長 中学校での部活動指導者を地域の中から求める制度。卓球部の指導を考えている。引き受けてくれる人がいれば、他の部でも導入したい。

高瀬委員 現状でも、陸上やスキーなど部活動として認められていないが、地域が協力して指導者等に当たっていることを知ってほしい。

片岡教育長 指導者を増やしていくなど、協力者を発掘したい。

【ニセコ高校4年生の農業研修】

齊藤委員 ニセコ高校4年生の農業研修先をニュージラ

ンドとした理由は。
前原学校教育課長 ニセコ高校4年生の進路として海外での農業研修の希望があり、学校で相談して決定した。受け入れ先を調査検討したところ、ニュージラに適当な受け入れ先があった。

【町史編纂発行业業】

高木委員 開町120周年ということから当初120年史を作成する予定で公募委員を

含め町史編纂委員会を立ち上げたが、120年史をやめたことを編纂委員会で議論したのか。しなかったとすれば委員のみなさんに大変失礼であり、まちづくり基本条例にも

反するのではないか。事前に説明し了解を求めるべき。

片山町長 編纂委員のみなさんには大変申し訳なく思っている。今年の予算編成はコロナ禍の影響から非常に厳しく大幅に予算を削減した。こうした中で町史発行の経費も削らざるを得ない状況だった。ただし、町史に変えて記念誌は発行したいと考えその経費を予算計上している。今後は町史の資料収集をきちんと続け、来る次の町史発行の資料としていく。

予算作業の過程で、編纂委員の方々と議論はしていないが、5月に記念誌のたたき台を作りみなさんにご審議をいただきたく予定している。

篠原委員 町史編纂の準備をしてきた成果を町として活用

できる体制と、町民や一般の方に広く知らしめ閲覧できる状況を作ることが一番ではないか。町史作成には継続性を持った取り組みが重要である。今後どのような作業を考えているのか。

片山町長 貴重な永久保存すべき重要な資料は有島記念館で保管するというところで学芸員と相談している。

また、有島記念館の業務に郷土資料担当を明記して資料の引継ぎをしたいと考えている。

町史編纂発行业業の質疑応答に関して、傍聴者から答弁漏れの指摘とともに、議会運営改善の申入れがありました。

全員協議会で協議し、「答弁漏れがあればその場で質問者がたすべき。議会運営に問題はなかった。」との結論に至りました。

議会の審議一覧

第1回 臨時会審議結果 会期 令和3年(2021年)1月26日

1月26日に開会した第1回二セコ町議会臨時会は、会期を1日と決めて同日閉会しました。
町から提案の令和2年度一般会計補正予算1件を原案どおり可決しました。
また、令和2年度一般会計補正予算の専決処分1件を行ったことが報告され、これを承認しました。

議案	件名等	結果	賛否
承認第1号	専決処分した事件の承認について (令和2年度二セコ町一般会計補正予算)	承認	賛成多数
議案第1号	令和2年度二セコ町一般会計補正予算(質疑は11p参照)	原案可決	賛成多数

第2回 定例会審議結果 会期 令和3年(2021年)3月9日から3月18日

3月9日から10日間の日程で開会した第2回二セコ町議会定例会は、3月18日に閉会しました。
1日目、専決処分した補正予算1件の承認を行いました。最終日の18日は、二セコ町役場の位置に関する条例など条例の制定や改正12件、補正予算4件、令和3年度各会計予算6件などのすべてを原案どおり可決しました。これに先立ち令和3年度各会計予算6件は、全議員で構成する予算特別委員会に付託し、質疑を行うなどして審査を行っています。
このほか、総務常任委員会に付託され継続審査となっていた発議の報告が行われ、委員会が提案した修正内容で議決した意見書を送りました。

議案	件名等	結果	賛否
承認第1号	専決処分した事件の承認について (令和2年度二セコ町一般会計補正予算)	承認	—
議案第1号	二セコ町役場の位置に関する条例	原案可決	賛成多数
議案第3号	二セコ町課設置条例等の一部を改正する条例(質疑は8p参照)	原案可決	賛成多数
議案第4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第5号	二セコ町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第6号	二セコ町子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第7号	二セコ町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第8号	重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第9号	二セコ町再生可能エネルギー事業の適正な促進に関する条例(質疑は8p参照)	原案可決	賛成多数
議案第10号	二セコ町自転車の適切な利用を促進する条例	原案可決	賛成多数
議案第11号	二セコ町環境基本条例の一部を改正する条例(質疑は8p参照)	原案可決	賛成多数
議案第12号	二セコ町営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数

次ページに続く

議案	件名等	結果	賛否
議案第13号	二セコ町景観条例の一部を改正する条例（質疑は8p参照）	原案可決	賛成多数
議案第14号	令和2年度二セコ町一般会計補正予算	原案可決	賛成多数
議案第15号	令和2年度二セコ町簡易水道事業特別会計補正予算	原案可決	賛成多数
議案第16号	令和3年度二セコ町一般会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第17号	令和3年度二セコ町国民健康保険事業特別会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第18号	令和3年度二セコ町後期高齢者医療特別会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第19号	令和3年度二セコ町簡易水道事業特別会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第20号	令和3年度二セコ町公共下水道事業特別会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第21号	令和3年度二セコ町農業集落排水事業特別会計予算 （予算特別委員会報告は「原案可決すべき」）	原案可決	全会一致
議案第22号	令和2年度二セコ町一般会計補正予算	原案可決	賛成多数
議案第23号	令和3年度二セコ町一般会計補正予算（質疑は11p参照）	原案可決	賛成多数
令和2年 発議第11号	日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書案（総務常任委員会報告は「修正して議決すべき」）	修正議決	賛成多数
発議第1号	化石燃料も原発も使わない、持続可能な再生エネルギー100%のエネルギー政策を求める意見書案 （提出者／二セコ町議会議員 齊藤うめ子） （産業建設常任委員会報告は「継続審査」）	継続審査	—
発議第2号	二セコ町議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決	賛成多数

※議案第2号については取下げがありました

第3回 臨時会審議結果 会期 令和3年（2021年）4月9日

4月9日に開会した第3回二セコ町議会臨時会は、会期を1日と決めて同日閉会しました。

町から提案の人事案件2件を原案どおり同意、財産の無償譲渡1件、令和3年度一般会計補正予算1件を原案どおり可決しました。

議案	件名等	結果	賛否
議案第1号	二セコ町固定資産評価員の選任について （鈴木 健氏を選任することに同意）	同意	賛成多数
議案第2号	二セコ町教育委員会委員の任命について （巻 礼子氏を任命することに同意）	同意	賛成多数
議案第3号	財産の無償譲渡について	原案可決	賛成多数
議案第4号	令和3年度二セコ町一般会計補正予算（質疑は11p参照）	原案可決	賛成多数

第4回 臨時会審議結果 会期 令和3年(2021年)4月27日

4月27日に開会した第4回二セコ町議会臨時会は、会期を1日と決めて同日閉会しました。

町から提案の条例改正3件、請負契約の締結1件、令和3年度一般会計補正予算1件及び簡易水道事業特別会計補正予算1件を原案どおり可決しました。

議案	件名等	結果	賛否
議案第1号	町税条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第2号	二セコ町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第3号	二セコ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
議案第4号	請負契約の締結について (二セコ町簡易水道管我地区配水管更新工事)	原案可決	賛成多数
議案第5号	令和3年度二セコ町一般会計補正予算(質疑は12p参照)	原案可決	賛成多数
議案第6号	令和3年度二セコ町簡易水道事業特別会計補正予算	原案可決	賛成多数

地域の声を届ける意見書を送付

第2回定例会で意見書1件を議決し、地方自治法第99条の規定に基づき、内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付しました。

核兵器禁止条約の発効に伴い建設的な議論を求める意見書

令和2年12月に総務常任委員会に付託された発議11号

「日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書案」については、「核兵器禁止条約の批准」が主眼なのか、あるいはその先にある「核兵器廃絶」を求めるのかという

大変重要な考えのもと、委員会以外の議員の意見もぜひ聞いて、慎重審議をしたいとの意見があり、本年2月19日の全員協議会にて意見交換を行いました。

唯一の戦争被爆国である日本国民として「核兵器使用の恐ろしさ、悲惨さ」の教育を受け、核兵器のない世界の実現を求める気持ちは皆同じです。しかし、核保有国との関

係性などから、日本が同条約を批准するまでには相当な努力と時間を要することが想像されます。

核兵器禁止条約の発効に伴い建設的な議論を求める意見書

2020年10月24日、国連において122か国の賛成で採択された核兵器禁止条約の批准国が50か国となり、同条約は2021年1月22日に発効した。

2017年にこの条約への調印・批准が開始されて以降、国際社会において前向きな変化が生まれたことによるものであり、核兵器の禁止・廃絶につながるものである。

一方で、条約には世界の核兵器の9割を保有するアメリカとロシア、さらに中国などの核保有国等が参加していないことから、その実効性が疑問視されている。また、北朝鮮が我が国を核ミサイルで攻撃する能力を有するようになるなど、核軍縮に逆行する国際情勢の流れもある。

こうした中、唯一の戦争被爆国である日本が、核兵器のない平和な世界の実現に向け、リーダーシップを発揮することが強く求められている。

よって、国におかれては、唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約の発効に伴い、核保有国と批准国の橋渡しとなるよう積極的かつ建設的な議論を進められるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年(2021年)3月18日

北海道虻田郡二セコ町議会
議長 猪狩 一郎

修正した意見書を議決し、関係機関に送付しました。

賛成討論／条約発効から一年以内に開催される第一回締約国会議において、日本政府はオブザーバーとして参加し、核兵器廃絶のために核保有国と批准国の間の「橋渡し」役としての責任を十分に果たし、積極的かつ建設的な議論を進めることを強く要望し賛成討論とします。

唯一の戦争被爆国である日本国民として「核兵器使用の恐ろしさ、悲惨さ」の教育を受け、核兵器のない世界の実現を求める気持ちは皆同じです。しかし、核保有国との関係性などから、日本が同条約を批准するまでには相当な努力と時間を要することが想像されます。

私たちが二セコ町議会が真に求めることは「核兵器の廃絶」です。条約の批准にとらわれず、「唯一の戦争被爆国である日本」という立場で核保有国と条約締約国の懸け橋になり、平和協議や核廃絶協議を進めることを強く求めるべきとの結論に至り、発議内容を探決／賛成多数

その条例に質問！

3月定例会・4月臨時会では15件の条例の審議が行われました。その質疑の一部です

【二セコ町課設置条例の一部を改正する条例】

小松議員 今回、建設課が都市建設課に変更される。来庁者等にわかりやすい名称にというが、町民にはなじみがなく、わかりにくいのでは。

片山町長 いま建設課は都市計画部門や景観条例に関する届出も担当している。町民には建設課という名称はなじみやすいが、都市部からくる皆さんには建設に特化している部門と思われる。職員で十分検討した結果、都市建設課がいまの二セコ町の実体に合っている名称であると提案があり決めた。

【二セコ町再生可能エネルギー事業の適正な促進に関する条例】

齊藤議員 再生可能エネルギー導入に際して、一般家庭のほかホテルなどの事業者も建物の屋根や壁に太陽光パネルを設置する考えがあるだろう。そうした場合は、届出の対象外という考え方でよいか。

柏木企画環境課参事 土地の造成を伴うような野立ての発電設備を設置する場合を届出の対象としており、条例施行規則において定めている。建物の屋根や屋上、壁に設置するもの、家庭用のものは対象外である。



都市建設課

なお、発電設備の出力が10キロワット以下の規模であっても、隣接して設置し、一連の設備と判断され、その出力が合計で10キロワットを超える場合は、届出の対象となることも規定している。

【二セコ町環境基本条例の一部を改正する条例】



高木議員 今回の改正の主目的は気候非常事態宣言や森林の利活用に絞られている。今後は、プラスチックごみの問題、あるいは環境全体を汚染する、特に人にはアレルギーを引き起こすようなものも含めた、人口的な物質といったものにも着目した環境基本条例の条文改正が必要ではないか。

柏木企画環境課参事 パブリックコメント（意見募集）を実施した際にも同様の意見があった。そこは時間をかけた

検討が必要な部分と認識している。今回の改正では、まさに条例の定期的な点検と必要に応じた見直しについて新たに規定した。

具体的には、令和3年度に環境基本計画の評価を予定している。計画の評価を行って問題点を洗い出した上で、その後2年かけて計画の見直しを行うのに併せ、必要な条例の改正も行う考えである。

片山町長 本年度の執行方針でもプラスチックフリー社会を目指すことを記載している。また、これまでの二セコ町の条例づくりには、住民の様々な提案や活動の成果も多くなってきているものも多い。いま、地域の中でこういった問題に危機感を持っている人もたくさんいる。いわゆる環境保全問題について、どう対応するかについても規定していればよいと考えている。

高瀬建設課長 今回の改正は、これまでのいろいろなご意見を踏まえて、まず早々にできることを整理しようと、審議会で昨年から3回ほど審議して提案した。

今回の改正で、町の協議に shouldn't 「事業主」の氏名公表を行う規定を見直し、事業主にコンサルタント（設計者）や工事を行う施工者を加えることで、相応な抑止力が働くものと考えている。大規模な開発ほど、大手のこうした事業者がかかわっている場合が多いため、氏名公表は有効であると思っている。

【二セコ町景観条例の一部を改正する条例】

高木議員 私は、今回の改正は、近年の景観条例に基づき、事業者による地域での説明会

補正予算審議結果

第1回 臨時会

会期 1月26日

消費喚起プレミアム商品券発行事業補助ほかを計上

第1回臨時会で、消費喚起プレミアム商品券発行事業補助や介護給付等給付金などを含む、令和2年度一般会計2,685万7千円の、増額補正議決及び専決処分の承認をしました。

令和2年度 ニセコ町一般会計補正予算.....原案可決

予算現額に2,685万7千円を増額し、予算総額76億989万5千円となりました。

・歳入	国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金ほか）	1,365万円増額
	道支出金（プレミアム付商品券発行支援事業費補助金ほか）	460万2千円増額
	寄附金（ふるさとづくり寄付金ほか）	404万4千円増額
	繰入金（財政調整基金繰入金）	1,300万円減額
	繰越金（前年度繰越金）	363万9千円減額
	町債（有島記念館施設改修事業債）	2,120万円増額
・歳出	総務費（消費喚起プレミアム商品券発行事業補助ほか）	1,704万6千円増額
	民生費（介護給付等給付金ほか）	897万2千円増額
	商工費（シーニックナイト事業補助）	45万円増額
	教育費（有島記念館一般備品ほか）	38万9千円増額

第2回 定例会

会期 3月9日から3月18日

新型コロナウイルスワクチン接種システム改修費ほかを計上

第2回定例会で、新型コロナウイルスワクチン接種システム改修などの予防接種準備事務費用の増額や、簡易水道事業特別会計繰出金の減額などにより、令和2年度の一般会計及び簡易水道事業特別会計で合計6,285万2千円の減額補正を可決しました。

令和2年度 ニセコ町一般会計補正予算.....原案可決

予算現額から6,006万円を減額し、予算総額75億4,983万5千円となりました。

・歳入	国庫支出金（新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金ほか）	1,757万2千円増額
	道支出金（子どものための教育・保育給付費負担金）	3万1千円増額
	寄附金（指定寄附金）	35万円増額
	繰入金（財政調整基金ほか繰入金）	4,600万円減額
	繰越金（前年度繰越金）	1億2,345万2千円減額
	町債（道路橋梁債ほか）	9,143万9千円増額
・歳出	総務費（基金積立金ほか）	97万円増額
	民生費（後志広域連合負担金ほか）	112万7千円増額
	衛生費（予防接種準備事務費用の増、簡易水道事業特別会計繰出金の減）	6,240万9千円減額
	農林水産業費（たい肥センター攪拌機修繕工事費）	163万6千円増額
	消防費（羊蹄山ろく消防組合負担金）	606万9千円減額
	教育費（備品購入費ほか）	468万5千円増額

令和2年度 ニセコ町簡易水道事業特別会計補正予算.....原案可決

予算現額から279万2千円を減額し、予算総額3億6,174万2千円となりました。

・歳入	繰入金（一般会計繰入金）	6,590万9千円減額
	諸収入（ニセコ町簡易水道配水管移設補償金）	1,431万7千円増額
	町債（簡易水道事業債）	4,880万円増額
・歳出	建設改良費（配水管移設工事ほか）	279万2千円減額

次ページに続く

新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料ほかを計上

第2回定例会で、新型コロナウイルスワクチン接種システム改修などの予防接種準備事務費用の増額により、令和3年度一般会計で合計3,702万円の増額補正を可決しました。

令和3年度 二セコ町一般会計補正予算.....原案可決

予算現額に3,702万円を増額し、予算総額49億4,702万円となりました。

・歳入 国庫支出金（新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金ほか）	3,702万円増額
・歳出 衛生費（新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料ほか）	3,702万円増額

第3回 臨時会

会期 4月9日

近藤小学校の増築工事に向けたボーリング調査費用ほかを計上

第3回臨時会で、近藤小学校の増築工事に向けたボーリング調査費用と既存建造物の撤去費用、新型コロナウイルス特別対策費として感染症対策備品費用の増額などを含む、令和3年度一般会計996万9千円の増額補正を可決しました。

令和3年度 二セコ町一般会計補正予算.....原案可決

予算現額に996万9千円を増額し、予算総額49億5,698万9千円となりました。

・歳入 国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金ほか）	317万6千円増額
道支出金（未熟児養育医療道負担金）	18万円増額
諸収入（コミュニティ助成事業補助金ほか）	292万7千円増額
繰越金（前年度繰越金）	368万6千円増額
・歳出 総務費（コミュニティ助成事業補助金ほか）	481万6千円増額
民生費（未熟児医療費）	194万1千円増額
教育費（近藤小学校既存構造物撤去工事ほか）	321万2千円増額

第4回 臨時会

会期 4月27日

強い農業・担い手づくり総合支援事業補助ほかを計上

第4回臨時会で、農林水産業費として強い農業・担い手づくり総合支援事業補助などを含む、令和3年度一般会計1億8,512万7千円の増額や、簡易水道事業特別会計の追加により、令和3年度の一般会計及び簡易水道事業特別会計で合計2億212万7千円の増額補正を可決しました。

令和3年度 二セコ町一般会計補正予算.....原案可決

予算現額に1億8,512万7千円を増額し、予算総額51億4,211万6千円となりました。

・歳入 国庫支出金（地方創生推進交付金ほか）	1,926万2千円増額
道支出金（強い農業・担い手づくり総合支援交付金）	3,105万円増額
寄付金（一般寄付金）	1億円増額
繰入金（公共施設整備基金繰入金）	1,700万円増額
繰越金（前年度繰越金）	1,781万5千円増額
・歳出 総務費（NISEKO生活・モデル地区構築事業資金貸付金）	1億円増額
衛生費（簡易水道事業特別会計繰出金ほか）	1,809万6千円増額
農林水産業費（強い農業・担い手づくり総合支援事業補助）	3,105万円増額
商工費（着地型旅行整備事業委託料ほか）	3,598万1千円増額

令和3年度 二セコ町簡易水道事業特別会計補正予算.....原案可決

予算現額に1,700万円を増額し、予算総額3億9,100万円となりました。

・歳入 繰入金（一般会計繰入金）	1,700万円増額
・歳出 建設改良費（水道施設実施測量設計業務委託料）	1,700万円増額

その補正予算に質問！

第1回 臨時会

「プレミアム商品券の3次分発行」

木下議員 今回、宿泊事業者の側面からの支援として3次分の発行を行う。これは宿泊事業者のところで使われるようにとの考えか、それとも宿泊事業者で買って、町内で利用してもらうのか。

福村商工観光課長 今回の3次分は販売箇所を宿泊施設に限定し、宿泊施設での利用をメインに考えている。施設によつては、プレミアム商品券付の宿泊プランなどをつくることも考えているようで、そういう宿泊施設が創意工夫して利用できるものと考えている。

齊藤議員 プレミアム商品券の1次・2次の販売状況は。また、3次分の販売見込みとその効果は。

福村商工観光課長 既存の2月7日期限の1次・2次分のプレミアム商品券は、すでに

1月14日ではほぼ完売した。ただし、事前申込み分では緊急事態宣言やGo Toキャンペーン等が停止になったことによるキャンセルが出ている。1次・2次分はもう期限がないので、有効期間は延長しない予定。

3次発行分は、再度主要なホテルも含め全ての宿泊事業者に希望をとり、現在19の施設から販売希望がある。販売希望数は現在3690冊、それに今後追加もあろうというところで、いまのところ4920冊程度を販売できる見込みとしている。

片山町長 効果について、これまで町として3次分の予定はしていなかったが、現在宿泊施設が相当大変だということと、私、週末に何件か事業者を訪問して意見を聞いたりしながら、どういふ対策が必要かと考えてきた。新規のお客様は小さい宿を含めてほとんど来ていない。その中で来てくださっているのは二セコ

の冬を愛するリピーターだ。ところがGo Toがあれば来ることできるが、何にもないの……という声がある。このようなプレミアム商品券があるのなら助けに行けるとか、また泊まりに来るといふ声が相当数あると宿泊事業者からお聞きし、何とか春に向かつて心をつなぐような施策を打つてほしいというのが、実際の悲痛な声である。

固定費もかかる状況の中で、何とか春まで繋いでいく、しっかり行政としても応援すべきではないかということ、追加分の承諾も北海道から得たので、事業者の頑張る気持ちを行政としても精一杯応援したいというのが今回制度設計をした率直な理由である。

第2回 定例会

「コロナワクチン接種の進捗状況は」

篠原議員 国からの情報も錯綜しているなか、二セコ町の接種の準備状況は。また、新たに設置されたコロナ対策係の仕事内容は。

桜井保健福祉課長 新たな係の仕事は、健康づくり係と連携しながら新型コロナワクチン接種に特化した業務を行う。

また、予防接種の全体像は早急に示したいという考えはあるが、現段階ではきちんとお知らせできる情報がまとまっていない。3月23日をめどに満65歳以上の高齢者に対する接種券を送付する。今後、具体的な接種日程や予約の仕方を周知していく。

高木議員 ワクチン接種は住民票がある市町村で接種することが基本だが、遠隔地にお住まいの方や医療施設に入院中の方等への対応は。

また、高齢者の接種会場への交通の確保は。
桜井保健福祉課長 出張等で遠隔地にお住まいの方は、実

際に居住している市町村で接種することができる。その場合、住所地市町村が発行する接種券を接種する場所の市町村に提出する必要がある。また、高齢者の交通の確保については現在検討中である。

第3回 臨時会

「中央倉庫群のWi-Fi環境の強化」

高木議員 中央倉庫群のWi-Fi環境がより充実するといふことだが、広場でのテレワーク推進というのは屋外の環境を指しているのか。

高瀬企画環境課長 建物内のWi-Fi環境はあるが、屋外でも快適にテレワーク等ができるように、今回芝生広場にWi-Fiが利用できるようにし、利便性を上げていきたい。



第4回 臨時会

〔新型コロナウイルス対策に係る救急カートの購入〕

篠原議員 新型コロナウイルススワクチン接種会場におけるアナフィラキシーショックなど緊急に対応する救急カート2台は、新型コロナウイルス終息後にも活用できるのか。
桜井保健福祉課長 今回導入予定の救急カートは通常の救急・医療機器なので、コロナワクチン接種に使用した後も通常の診療で引き続き使用が可能である。

〔持続可能な観光地域づくりモデル市町村形成事業について〕

高木議員 この事業を行うにあたっての運営体制はどのように考えているのか。

また、観光振興ビジョン策定と進捗管理委託の関係はどのようなものか。

齋藤商工観光課長 事業実施にあたっての運営体制については、観光協会で新たな人を採用し、役場商工観光課に出口で配置する計画である。

また、観光振興ビジョン策

定については商工観光課で策定し、*G S T Cの基準に沿ったものかなど第三者の視点を入れて確認するために、大学等と連携し進捗管理を行う。
木下議員 持続可能な観光地域づくり体制強化事業を統括・管理するサステナビリテイコーディネーターの人材は外部から採用する予定か。
齋藤商工観光課長 外部からの人材を予定している。

※G S T C (Global Sustainable Tourism Council)

世界持続可能観光協議会

国際的な持続可能性への関心の高まりを受け、「経済・社会・環境」のバランスを重視した持続可能な観光の国際基準を開発、国連加盟国に順守を求めている団体。

国内においては、2020年に観光庁がG S T Cの国際基準に準拠した日本版ガイドラインを策定し、ニセコ町はそのモデル地区に選定され、それを機に「持続可能な観光地づくり」への取組を本格化している。

一般質問

3月9日から10日間の日程で開催した令和3年（2021年）第2回ニセコ町議会定例会では、4名の議員から7件の一般質問が提出されました。内容を要約しておりますので、詳細についてはニセコ町議会ホームページに載せている会議録をご覧ください。

齊藤うめ子 議員

- ・「ニセコ町120年史」の発行について
- ・ウインタースポーツのさらなる普及と振興策について

P13

小松弘幸 議員

- ・中央倉庫群やS L・エクスプレス展示場等が分かる案内板の設置を検討できないか

P14

青羽雄士 議員

- ・「地域医療の確保」について

P15

高木直良 議員

- ・国民健康保険—2021年度の子どもの均等割り軽減を
- ・中間的介護施設の検討について
- ・除雪困難者の除雪支援について

P16



Q 二セコ町120年史発行をなぜ取り止めたのか

A 財政難のため止むを得なかった

Q 二セコ町は今年開町120周年を迎えるにあたり、二セコ町120年史を発行するとしていたが、3月9日の行政報告で「町史につきましては簡易型の記念誌を発行することにしており150年を指して、125年度、25年刻み、4分の1世紀を発行する方向で調整させていただく」とあった。二セコ町120年史が125年史へと変更した件について伺う。

A 片山町長 歴史的文献として編さん発行について20年刻みではなく50年、100年刻みとすることが町の歴史の継続性や、あとの編さん発行作業においても持続性を担保できるものと判断し、5年後の125年に向けて検討を進めていくこととしている。

Q この件に関して編さん委員会の委員長、副委員長、委員の方々に聞きしたところ、「全く寝耳に水」、何も聞いていないし、決定もしていないという答えだった。変更へのプロセスを「まちづくり基本条例」に基づき、120年史から125年史へ変更した

本当の意図は何なのか。

A 片山町長 コロナ禍の状況にあつて今年は税収が1億円以上減るといふ相当困難な財政状況の中で今回は我慢することにした。

Q 町長は財政難を理由に挙げているが、120年史発行の予算を確認したい。まずは編さん委員会にかけて委員の方々に諮ることが第一歩ではないか。編さん委員会を全く無視していることが問題である。町のリーダーとして説明責任を果たしてから合意形成を図ることではないのか。

A 片山町長 次回の編さん委員会では120年記念誌としてのダイジェスト版について議論をしていくと聞いている。町史自体の作業は印刷製本費も含めて全体で462万8千円。これを削減し、記念誌のダイジェスト版の印刷製本費として63万4千円を予算計上している。議会でも予算提案を受けて、議会の決定を受けて編さん委員会にご報告させていただきたいと考えている。

Q2 ウィンタースポーツのさらなる普及と振興策について

Q 二セコは豪雪地帯としてまた奇跡のパウダースノーの聖地として世界中から注目されている。こうした恵まれた環境にある地元の町民がその雪の資産と価値に気づき、雪を活用して幼児から高齢者まで雪に親しみ、健康のためにウィンタースポーツをもっと盛んにしてもよいのではないかと。2030年には札幌オリンピック開催の可能性もあり、今から子どもたちを育成し、オリンピックに出場する夢を抱くことも大切ではないか。地元を利を生かした取り組みは大変重要と考える。現在の取り組み状況と未来へのビジョンについて伺う。

A 片岡教育長 二セコ町は世界に誇る自然の恩恵を生かした「ウィンタースポーツ活動の町」として幼児から一般の方を対象としたさまざまな助成事業を行っている。2030年冬季札幌オリンピック・パラリンピックでスキークラブ競技会場として二セコエ

リアが候補地となっており、大会開催のための気運の醸成に努めて参りたい。

Q 二セコ町からオリンピックに出場した選手は吉岡大輔さん・出口弘之さんはじめ蘭越町・京極町・俱知安町から合計で10人出ている。また二セコ高校の振興策の一つとして、高校にスキー部を新設されてはいかがか。

A 片岡教育長 学校のクラブ活動・部活動の育成については令和2年9月のスポーツ庁文化庁・文部科学省の連名による学校の働き方改革を踏まえた部活動改革により、休日の部活動を段階的に地域に移行するなど学校と地域が協働融合した部活動の具体的な実現方策とスケジュールが示され、持続可能な部活動のあり方について地域における指導者の育成が大切であると考えている。

A 片山町長 今後地域スポーツに移行して指導者の確保等、地域おこし協力隊を活用することなども検討し、子どもたちの指導のあり方の協議を進めていきたい。



Q

方向案内板や周辺施設案内板を設置できないか

A

既存看板に適正な表示と全体が分かる看板の設置が可能か検討する

Q 現在、二セコ駅前において旧軌道線方向への案内表示は設置されていない。ただし、T字路の道道二セコ停車場線にある白樺擬木支柱に、二セコ中央倉庫群と矢印が書かれた縦長の表示板が一つ設置されている。これだけでは観光案内サインとしては不十分と考えられる。特に二セコ駅前や中央倉庫群ではイベントや行事が多く開催され、二セコ駅西側の隣接地には転車台をはじめ、SL9643号機の展示や二セコエクスプレスも設置されたところだ。

今後は二セコ町の鉄道遺産集積地としても、賑わいのある地域になると予想される。また、コロナ終息後は以前のようなインバウンドの復活があるかと思う。これを踏まえ、景観に配慮した方向案内板の設置が必要と考えるが、これについて伺う。

A 片山町長 現在中央地区の案内看板は大きなもので4か所設置されている。道々と町道のT字路のところに2か所、二セコ駅前に2つ設置されている。



にぎわいが期待される二セコ駅前地区

一方で、新たな案内看板を設置するということは、議員の指摘のとおり景観への配慮等もある。中央倉庫や鉄道遺産の案内標識については、既存の看板の中にマップを入れ込んで適正な表示ができないか検討してみたいと思う。今後それらの内容についても引き続き指導・支援いただきたい。

Q 現在の看板の中に入れ込んでいくという話があったが、方向案内板は目的地に移動するときの不安を解消し、安心して移動できることが大切だ。親切な町のおもてなしの心の表れでもあると思うので、そ

れを考慮して進めてほしい。それから数年前には民間の集合住宅も建設され、今後は歩行者の利用が多くなるのが想定される。安全を確保するために駅前西3号線歩道設置実施設計が行われているが、これに合わせて国内外からの観光客を受け入れる基盤として、円滑な案内や誘導が重要だと思われる。公共交通機関や自家用車を利用して二セコを訪れ、自家用車や徒歩により駅周辺を自由に周遊できるように、案内情報の充実が必要だ。観光客にとつてわかりやすいラジオ二セコ、綺羅乃湯を含めた旧でん粉工場や5棟の倉庫名と事業所名、鉄道集積地の入った各施設の場所がわかる周辺施設案内板を道路沿い、あるいは除雪に支障をきたさないところに新しく設置できないか伺う。

A 片山町長 議員からも西3号線の歩道の関係も含めて話があったが、今回駅から中央倉庫に向かつて中央倉庫群側に歩道と道路を整備する。中央倉庫、特に石造りの倉庫から出るときが直接道路に出て

しまうような状況なので、歩道を整備することによって見直しができる。その中で、ある程度全体がわかるような看板の設置が可能かどうかも調整させていた、きたいと思う。

Q もし設置が可能であれば、利用者である観光客にとつて最もわかりやすい表現で、日本語のみならず英語などの外国語表記についても検討できないか伺う。

A 片山町長 パンフレット・看板類については、いま基本的には英語表記も入れているので、その辺も言われたとおり配慮し、検討させていた、きたいと思う。





Q

二セコ医院の2階部分の活用方法等、将来的な協議はしているのか

A

今年度はコロナワクチンの接種会場として使用し、今後は院長の考え方を十分確認し協議したい

Q 昨年二セコ医院が入院患者の受け入れを停止することを町に報告し、その後当医院の2階部分の活用方法をめぐって協議したと聞いている。どのような内容だったのか、また検討状況について伺う。

A 片山町長 二セコ医院の2階部分については、昨年末に入院患者の利用がなくなり、4月からの業務内容についての変更届を保健所へ提出するという話を聞いている。

町としては2階部分を有効活用させていただくことにより、二セコ医院の支援にも繋がることになればと考え検討を行っているが、現状では具体的な内容の決定には至っていない。1階部分は引き続き診療業務が行われており、2階で新たな事業などを実施する場合も、施設の改修についても検討が必要と考えている。当面は新型コロナウイルスワクチン接種会場として使用させていただくよう二セコ医院と協議を進めている。

Q 2階部分の利用に関しては以前、例えば幼児センター等で発熱した子どもの対処を

するような場所という考えがあったと聞いた。そういった活用方法、運営ができれば、二セコ医院に対する安定した収益も見込めるし、雇用も確保できる。このような持続可能な医療体制を確保していかなければならないのではと考える。コロナ禍で診療報酬が減少しているなか、こういった時こそ早急に対応すべきではなかったかと思うが、町長の所見は。

A 片山町長 二セコ医院の事務長と役場の担当課長のほうで、これまで何度も利用方法が有効かという相談等させていただいている。病児保育の可能性についても、幼児センター等と協議をしたり、先般真狩の助産師さんへその可能性の打診もさせていただきました。

9月まではコロナウイルスの接種会場、問診会場等として使用することに合意をいただいている。しかし、国との協議では9月までという目途が立っているが、9月で全て終了できる状態ではないので、時期に関しても見通しながら、

引き続き協議をしていきたい。Q コロナワクチンの接種会場として、9月まではほとんど身動きがとれないということとは理解した。ただ、こういった経緯等は十分二セコ医院側と協議しているのか。私が聞いたところでは協議が足りていないように感じたので、このような質問をした。

二セコ医院は町内唯一の医療機関ということで、町民の皆さんばかりでなく町としても大変助かっていると思う。しかし、何らかの事情で医者の不在が続く、休院しなければならぬといった状況を想定した場合、町の対応について協議したことはあるか。二セコ医院は法人とはいえども個人経営のような医療機関なので、こういった協議が必要と思うが事前にしているか、あるいは今後考える予定か。

A 片山町長 協議が足りなかったのではということだが、もし二セコ医院のほうでそのように感じられているならば、私どもの打ち合わせの中心が足りなかったということ、もう少し綿密に情報共有

していききたい。

コロナワクチンの接種会場として使わせていただくことに関して、何回かやりとりをさせていただいたと報告を受けている。建物所有者は二セコ医院なので、先生方の基本的な考え方を大事にしつつ、配慮もしながら検討させていただければありがたい。

今後については、まだ先生も元気に診療していただいているので協議したことはない。ただ今後の2階部分のこともあるので、そういった将来的な考え方については、先生に十分お伺いしながら、できるだけ町としても誠意をもって対応させていただきたい。

また、二セコで医療に関することをしたいという話がある。先生にもおつなぎしながら、将来的なあり方も協議していききたいと思っている。





Q

国民健康保険税、子どもの均等割軽減の1年繰上げ実施を

A

システムの独自改修経費などから厳しい 別途経済対策を検討する

Q 厚生労働省は昨年12月、国民健康保険制度に「子どもに係る均等割保険税の軽減措置（全国70万人の未就学児対象の5割を公費で軽減）」を2022（令和4）年度から実施すると表明した。これを評価したうえで、軽減措置の実施時期を町の独自措置として2021年度4月から繰り上げ実施すべきと思うが、いかがか。

A 片山町長 具体的な軽減の措置は、今後地方税法の改正等の手続きを経て進められ、賦課作業は情報センター共通のシステムで行っている。町単独でのシステム改修は、相当額の経費が発生する。また令和3年度においても国保会計の歳入歳出の均衡を図るため基金から充当している状況にあり慎重な対応が必要だ。

Q この間のコロナ感染の拡大により、家庭の収入の減少が起きている。特に国保加入世帯で未就学児のいる若い子育て世帯は厳しい。コロナ終息が見えてない今だからこそ町独自に1年繰り上げて、実施してほしい。その場合、該

当する世帯数、必要な予算額、対象者の保険税の平均、軽減額と軽減率、今年度末の基金残高を問う。

A 片山町長 概算では131万1300円と想定される。

A 桜井保健福祉課長 基金残高は令和2年度末見込みで4642万6千円である。

A 芳賀税務課長 システム独自改修経費は約100万円。

Q 元年度もほぼ同じ4643万円、近年は漸増している。基金残高ほどの程度が適正か、子育て世帯経費の負担軽減を比較検討してほしい。

A 桜井保健福祉課長 基金の目安に厳格なルールはないが、町では大体3千万から4千万、5千万と想定し運営している。

A 片山町長 国保関係以外にも厳しいご家庭があり、全体を見ながらバランスの中で経済対策を検討していきたい。

Q2 「中間的介護施設」の検討について

Q 地域包括支援センターの日頃の熱心な取り組みとご苦労に感謝している。先日不幸にしてご自宅で一人住まいの方

の事故死が起きた。このケースから手術後に体力が弱り、生活に不安を感じるという方が短期間でも安心して安全に過ごせる場、介護施設の手前の中間的な何らかの施設が必要と感じたが所見を問う。

A 片山町長 理想としてはご指摘のとおりだと思うが、現状では近隣の老健施設等をご案内をさせていただくことで対応したい。

Q ニセコ町第7期高齢者保健福祉計画には高齢者緊急通報体制や、ひとり暮らしの高齢者対策の推進がある。例えば入浴だけでもできるようなサービス事業をニセコ医院の2階部分の活用によって、可能となるのではないか。

A 片山町長 今ニセコ町では民間系のもの可能性はゼロではない。ニセコ医院の活用もまた幅広く検討させていただきたい。

Q3 除雪困難者の除雪支援システム検討について

Q ご近所の一人暮らしの80歳を超える老婦人が、自宅の除雪を高齢者事業団に依頼し

たが、込み合っているため断られてしまった。やむなく膝が痛み、白内障で見えにくい中、自分で対応せざるをえなかったと聞いた。この冬の連続的な降雪で多くの町民が毎日の除雪作業に苦勞し、屋根の雪下ろしなど危険な状態を各所で見受けた。

除雪支援の人材確保、高齢者世帯の実態把握による先回りの除雪支援のシステムを作る必要があるのではないか。

A 片山町長 ご提案の先回りの除雪支援システムは、高齢者福祉向上の観点からも良い提案だが、今はニセコの雪に対応可能な組織を設けていく前段にある。現状では個別対応に取り組んで参りたい。

A 桜井保健福祉課長 除雪を必要とする人の全ての情報が社会福祉協議会にはないのが現状で、色々の情報を得た中で調整していく必要がある。今年はある意味災害じゃないかと思う。福祉の枠を超えた地域、身内、そして地方自治体、国なども含めた本場の対応が必要と考える。

第2回定例会行政報告

(町長分一部抜粋)

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス対策として予防接種を円滑に進めるため、羊蹄山麓7町村とシミツクホールディングス株との間で予防接種に係る支援等を目的に包括連携協定を締結しました。

また、経済対策については「商品券発行事業」、「事業者経営維持・未来支援給付金事業」、「観光施設持続化支援給付金事業」、「飲食店等応援割引クーポン発行支援事業」、「二七コ応援福袋販売促進事業」、「二七コ町買物相談・配達代行等支援事業」、「二七コフォトチャレ支援事業」、「綺麗ポイントカードによる二七コ元気回復事業」、「二七コ町中小企業特別融資事業」、「二七コ町勤労者福祉厚生資金支援事業」、「二七コ町飲食・宿泊元気回復支援事業」、「プ

レミアム付商品券発行事業」、「二七コ町旅行商品商談会出展事業」、「公共施設内事業者経営維持給付金事業」、「スキ一場新型コロナウイルス感染症予防対策強化支援事業」、「第3セクター経営維持給付金事業」を行ってきたところと

また、「二七コ町観光回復イベント開催支援事業」については、コロナウイルスが収束していないということで中止しております。

俱知安厚生病院第二期整備の推進について

俱知安厚生病院の二期整備については、羊蹄山麓7町村で構成する俱知安厚生病院医療機能検討協議会と北海道厚生連の間で、令和2年1月23日に整備費に関する協定を結んでいます。

その後さらに議論をして、

厚生病院については羊蹄山麓7町村のみならず、岩宇地区、南後志地区の7町村の二次医療圏としての公的医療機関としての役割も大変大きいということから、今回の整備について一定の負担をお願いしたく協議を継続してきました。今般合意することができ、14町村で構成する新たな推進協議会を設立し、会長に俱知安町長、副会長に蘭越町長、岩内町長、寿都町長が互選され、今後負担について協議をさらに重ねる合意をしております。

概算事業費で33億1400万円で当初の概算が28億2000万円から、4億9400万円の増加となりました。これは建築単価の増と発熱外来や待合スペースの拡大等441m増築による1・7億円の増があります。

現在の負担率は、それぞれ

の町村割、主には入院や通院患者の総数を率で掛けて算出した額で、山麓7町村は90・48%、その他の岩宇、南後志で9・52%負担します。本町の負担分は、二七コ町は俱知安町に次いで入院・通院の患者数が多く、負担率は6・59%となり、現在の概算事業費は総額で2億1833万7000円です。

これは建築工事費、設計監理費、解体工事、それから移転に伴う機材のシステム等の移転費、これらを含めた額ということです。今後詳細な設

計に入った段階で、多少この金額については変動する可能性があるというような状況です。

二七コ駅前温泉綺麗羅乃湯地下水調査について

ボーリング調査を実施した結果、ある程度使える水量であったものの、予定した水量より若干少ないとの報告がありました。それから色度の数値が基準値を超えたため、今後もし活用するとなれば、色度を取るために大きなお金がかかるということです。

しかし災害等があれば、ここから水を使うこともできることから、状況をみながら再開できるかどうか検討していきたいと考えています。

※5月19日第5回臨時議会にて、地下水調査を行った井戸については廃止する工事費の専決処分を承認しています。



俱知安厚生病院

+猪狩議長

ニッキー&アニッキー

の温泉談義 No.4



全員協議会



ねえ、アニッキー、「全員協議会」って何？



そういえば、公開か非公開かとか、議事録のことなどが報道されているね。議会ではどういう位置にあるのか知りたいね。



ああ、議長の猪狩さんがきたから聞いてみよう。



全員協議会は、議会の本会議や委員会とは別に、議員同士の協議や行政からの重要な政策案件の事前説明を受けたりする場なんだ。

また、本会議の審議の過程で、必要に応じて、議会を休憩にして話し合いをしたり、議員相互や執行機関との意見調整する場合もあるよ。



& 本会議のように傍聴や記録はされるの？



傍聴については、委員会と同様に議長の判断によると定められている。今年の1月の全員協議会では10名の町民が傍聴に来たんだよ。

2008（平成20）年、法に定められニセコ町議会会議規則に位置付けられた会議だから会議の概要や出席議員氏名等必要な事項の記録を作成する必要があるんだ。

新庁舎では3階が議会のスペースになっています。新しい議場は、町民の方々にも利用していただけるよう「町民ホール」という名前を採用しました。議場としては、道内ではまだ珍しい円形型です。議場の形態はニセコ町議会・ニセコ町の理念が反映されています。対面式と異なり、町民・議会・行政間の緊張感を感じにくく、議員同士も顔を見ながら議論ができるようにと決めました。傍聴席は議員・職員と同じ



円形型議場

町民ホールの紹介

高さのフロアにあり、間近で議会を傍聴することが出来ます。エレベーター設置、バリアフリーを採用したので、車椅子をご利用の方も傍聴していただけるようになりました。また、マイクホンと連動したカメラを設置したので、庁舎1階展示コーナーのテレビで議会中継をご覧いただけます。キッズコーナーも隣接しているので、小さいお子様連れの方も議場に入らなくても見ることが出来ます。



議会中継を操作するモニター

「開かれた議会」実現のため、ニセコ町議会は少しずつですが確実に進んでいます。

こんな活動しています

町民活動紹介 No.4

<ニセコ町中央連合町内会>

中央連合町内会は、JRニセコ駅を中心とした中央地区7つの町内会(中央1~7町内)で構成されています。ニセコ町内では唯一の「連合町内会」で、約150世帯、260人が、小松弘幸会長とともに町内の行事に参加したり、会員が手を携えてイベントを行っています。

町が行う各種スポーツ大会には、「中央チーム」として参加。秋の狩太神社祭には「子供みこし」を奉納し、みこし行列に参加しています。

町内会行事は親睦と環境整備を目的とした花見や新年会、草刈等のほか、七夕には子供たちが「ロウソクもらい」で各家を回り、お盆には「全町盆踊り大会」を開催。秋には、住民が文字を彫り収穫した約1000個のカボチャが歩道と家々に並び、ハロウィンのランタンが駅前や玄関先を照らします。

住民が楽しく安心して生活するとともに、子供たちにふるさとの思い出を残せるような町に。それが中央連合町内会の活動の思いです。

(事務局長 佐竹久蔵)



表紙写真を読む

5月6日から新庁舎での業務が始まりました。

すぐ隣の新庁舎への引越しとはいえ、無事に引越しを行うのは大変でした。パソコンの移動や書類の段ボール箱詰めは職員の手で連休前に行い、連休中に業者が運んだ箱を5月4、5日に所定の場所に正確に納める必要がありました。分散していた組織が1か所に集まり、効率的な業務と住民サービス向上が期待されます。



旧庁舎の引越準備

議会HPIは
こちらから
ご覧になれます



編集後記

令和元年7月から工事が進められてきた役場新庁舎が完成し、業務が始まりました。慣れ親しんだ旧庁舎とも5月5日をもってお別れとなり、寂しさを感じたのは私だけではないと思います。

新庁舎は防災センターを備え、バリアフリーで来庁者の皆さんにもやさしく、機能性に富んだ設計になっています。議場は道内でも珍しい円形状で、議場のある3階から望む羊蹄山やアンプリの絶景は圧巻です。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひ議場見学、議会傍聴に来て下さいね。(小松)

議会だより編集委員

- 委員長 高木 直良
- 副委員長 斉藤うめ子
- 委員 木下 裕三
- 委員 小松 弘幸